

和洋とりどり 藤井竜王のご指名は 竜王戦のおやつ 7品目決まる



おやつ候補に選ばれた7品。前列が和菓子、後列が洋菓子=富士宮市役所

10月に富士宮市で行われる将棋のタイトル戦「第35期竜王戦第3局」の際に藤井聰太竜王と挑戦者の広瀬章人八段に提供される「おやつ」のメニューが15日決まりた。和菓子3品、洋菓子4品で、以前からあるものや新作などバラエティーに富んだ品々が選ばれた。

富士宮で来月28・29日対局

同市などびっくりする富士宮には、市内菓子店などから対局実行委員会が行った「おやつ選びコンテスト」応募があり、市役所とイン

和菓子12品、洋菓子26品の投票があり、市役所とイン

には、「どれもおいしく、職人の技術力に感心した。これだけのお菓子がそろえられる街であることに誇りを覚える」と話した。和菓子「森林限界を越えて」は地域の高校生でつくった「富士宮高校会議所」と地元の和菓子店「華月」とのコラボで生まれた新作。藤井竜王が五冠を達成した際、自身の現在位置を富士山の「森林限界の手前」と表現したことによる想を得て、「新たなる盤上の物語に挑戦してほしい」と考えた。

抹茶のようかんや落花生のペースト、イチゴなどを使って富士山をイメージしたもので、同会議所事務局長の時田定則さん(66)は「味も様々な要素があり、おいしくできました。食べて頂けたら光榮です」と話した。対局は10月28、29日の2日間でおやつを食べる機会は4回あるという。

(高尾保)

ターネット上に写真を掲示して投票を募った。市役所での投票とインターネットの投票を合わせて9439票が集まり、上位7品目を選定。この日、実行委メンバー8人が実食して味や見栄えを確かめ、おやつ候補として全会一致で決定。